

移リ會社附近通過、際レテ、頓昂奮シ不穏、  
行動ニ出テントスル氣氛勢ヲ示シタルヲ以テ警戒、警察官  
ニ於テニメ制止セントシタル。又而彼等、反抗懲  
度ナ示シ暴舉ニ出シタルノ以テ御影警察署署  
警部一名右手背ニ擦傷ナ受ケタリ解散ナ命  
ニ方主謀者ト認ム和田武(外三名ヲ取押)連  
行、上嚴戒ヲ加ヘ血三枚還せ  
叙上、状況ニシテ一方工場内職工、平常ニ復シ到底  
同一行、動ニ出ル、模様ナキチ知見シ愈ハ、往々慮セル  
情況ナルテ以テ或ハ異行等、拳ニ出ルアルヤモ稚斗  
嚴密注意、發言戒申

吉友申(通)報候也

兵發房被第三太尉

大正年三月廿八日

無齊縣知事平撮鷹義

内務大臣 水野鎌太郎  
社會局長官池國宏  
警視總監赤池懷殿  
京都太政兩府知事  
神戸地方裁判所檢事正殿

小泉製麻株式會社房舖争議開充件

(解次第六報)

十六頁狀況